

地域とともに、真心の介護をご提供いたします。

ロイヤル便り

KASUKABE ROYAL CARE CENTER



TOPICS 自宅で100歳をお祝いしよう計画

6月29日、『白石専吉様』が、自宅に帰宅されました。

6月初旬には「今夜がヤマです」と言われるほどに弱っていましたが、6月20日に長男様夫婦が結婚25周年を迎え、「おじいちゃんのおかげ」と報告したところ、専吉さんが泣いて喜んでくれたそうです。その恩返しに7月2日に100歳の誕生日を迎える専吉様を、家族全員でお祝いしてあげたいと計画したことがきっかけでした。しかし、ロイヤルでは、コロナ禍による面会制限があったため、ご家族全員での面会・お祝いが叶わなかったため、「自宅に戻って家族全員でお祝いしたい」そして「最期は自宅で看取ってあげたい」と家族から申し出がありました。そこで、ロイヤルスタッフ全員が「自宅で100歳をお祝いしよう計画」をサポートし、6月29日に帰宅することになりました。

帰宅前の家族の声

「酸素が外れてしまったら」「点滴が入らなかったら、抜けてしまったら」という事が心配でした。特に夜間や、急な体調不良時はどうしたらよいか不安でした。



看護スタッフ

家族や介護・看護スタッフ、ケアマネ等、職種が一丸となって関わるよう支援しました。特に、口から食事をとる事が難しくなった中、大好きだったあんパンやせんべいを口に含んで味を楽しんでいただけるよう支援しました。



介護スタッフ

排泄介助のアドバイスや、楽な姿勢について説明しました。家族から不安の声もありましたが励ましながら行いました。家族で協力して介護を行うことは「本人に触れるニタッチケア」につながるので、一人きりで介護を行わざ多くの人で行うようにアドバイスしました。

施設ケアマネジャー

ご家族が就労していた為、仕事を介護が両立できる様にサービスの調整と連絡を行いました。各サービス事業者への情報提供をしたり、様々な立場に立って考え、ご本人・ご家族が不安にならないよう気を付けました。

訪問看護師

酸素や点滴など、今後の起こりうる症状等を説明しながら、不安の解消に努めました。家族が負担となるケアは看護師が行うようにしました。訪問診療の医師と連携を図りながら、常に家族の相談を受けられるサポート体制を整えました。

帰宅後の家族の声

ロイヤルのスタッフ皆さんサポートして下さり嬉しかったです。帰る途中に亡くなるかもしれない状況でベッドまで迎り送った時は「よかった」と思い、今まで通り「おかえり」と迎える事ができました。

訪問看護に連絡をしたらすぐに来て対応してくれて安心しました。おじいちゃんは家族の中でも特別な存在です。

コロナがあって、家族が集まることが難しい中、「おじいちゃんを祝いたい」との想いで家族の団結が深まりました。おじいちゃんのおかげで家族の絆を再確認できたと思います。



6月30日、100歳を前に、専吉様はご逝去されました。

たくさんのご家族に見守られながら眠るような最期だったそうです。

「湯灌（ゆかん）の儀」は、看護スタッフとご家族様と一緒に行いました。

今回、専吉様の支援を通して、看取りケアをもう一度考え直すきっかけになりました。また、家族の絆や、チームの力を感じる素晴らしい機会となりました。春日部ロイヤルケアセンターでは、これからもご利用者様・ご家族様の希望に寄り添う支援を続けていきたいと考えております。

謹んで故人にお悔やみ申し上げますと共に心よりご冥福をお祈り申し上げます。

★リハビリ科★「え！？これもリハビリなの？～楽しく手作業しよう～」

春日部ロイヤルでは、カードゲームなどの頭の体操や、ネット手芸、ビーズアクセサリー作りなどの手作業もリハビリとして取り入れています。黙々と作業される方、おしゃべりしながら取り組まれる方など様々です。時にはおいしいコーヒーを飲みながら、皆さまで楽しまれています。手先を動かすことで、「脳の活性化」にもつながり、好きなこと取り組むことは「意欲の向上」につながるリハビリ効果があります。

出来上がった作品を「家族にプレゼントしたい！」と、目標をもって取り組む方もいらっしゃいます。興味のある方はいつでもご参加いただけますので、お気軽にお声がけ下さい。

リハビリスタッフがサポートさせていただきます。



職員紹介のコーナー

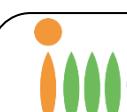
氏名	長野 真映	フロア名	3F	職種名	介護	血液型	A型				
仕事の特技	利用者さんを笑顔にすること	口腔体操	座右の銘	笑う門には福来る							
この仕事をなぜ志したか	人を笑わせることができだから										
ハマっている事	映画鑑賞：好きな映画「東京喰種 トーキョーグール」「新宿スワン」										
好きなタイプ	女磨きのために…お肌の手入れメッチャします笑、料理（調理師の免許持っています♪）										
顔は綾野剛、性格はムロツヨシがタイプです♡											



施設の行事・イベント・お知らせなど定期的に配信しています

春日部ロイヤルケアセンター

検索



介護老人保健施設
春日部ロイヤルケアセンター

住所：埼玉県春日部市藤塚2622番2
TEL：048(733)5771/FAX：048(733)5778



フロアより活動報告

♠1Fフロア♠ 『お口の健康で、体も気持ちも健康に』

最近では、口腔内の清潔は「介護予防」「生活習慣病予防」「認知症予防」「肺炎予防」「意欲の向上」などたくさんの効果が認められ、身体の健康を保つためにも「**口腔ケア**」が重要だと言われております。そこで、1Fフロアでは「口腔ケア」に力を入れ、毎食後欠かさず行っています。

以前は自分の座席で歯磨きをおこなっていた方にも、なるべく洗面台でおこなうようにお声をかけさせて頂いており、多くの方が洗面台でケアする事ができる様になってきています。もちろん、ご自身でおこなえない方や入れ歯をお使いの方などは、口腔用ウエットティッシュや、口腔用スponジなどを使用し、スタッフがお手伝いしています。ベッド上の方などは、唇にワセリンなどを付け、保湿をしています。

これからも「口腔ケア」を通して、利用者様の**身体的・精神的な健康保持**に努めていきたいと思います。



◆2Fフロア◆ 『物づくり』

2階フロアでは装飾として利用者様と一緒に「**仙台七夕の飾り**」を作りました。

仙台七夕のような大きな飾り付けではありませんが、小さなものを作り彩り良くきれいに飾ることができました。利用者の皆様も「うまく作れたわ」「この飾りきれいね」と

大変喜んでいる様子が見受けられました。外出制限や面会制限の中、ささやかですが**季節感**を感じてもらう事ができたようです。



♣3Fフロア♣ 『慣れた筆さばき 習字教室』

皆さんこんにちは。3Fフロアでは、7月に久しぶりに**習字教室**を行い、夏を連想させる字を皆さんに書いていただきました。書く前は、「筆触ったことないけど大丈夫かしら」と不安げな表情でしたが、書き始めると真剣な表情になり、慣れた筆さばきで字を書いていました。また、数人が書き始めると「私もやりたい」と他の利用者様も続々と参加し、習字を書かれる様子も見られました。書き終わったら「上手かしら」「初めてだったからうまくかけているかしら」と書いた字を笑顔でスタッフに見せてくださいました。

習字が終わった後、美味しい飲み物とおやつを頂きながら、終始笑顔が絶えませんでした。



♥デイケアフロア♥ 『デイケアの感染対策あれこれ』

今回は、デイケアの「感染対策」をご紹介いたします。

『**持ち込まない**』を徹底するために、毎日自宅での「体温測定と記録」をお願いしております。さらにデイケアに到着した後も「検温」と「手指消毒」をさせて頂き、その後に座席に座っていただいております。

『**うつさない**』の徹底のため、座席テーブルには**アクリル板のパーテーション**を設置しました。多少の声の聞き取りづらさはありますが、対面の利用者様同士の顔もよく見え快適になりました（透明すぎて、手をぶつける職員もいます笑）。

その他、一時間おきの換気や、皆様が手を触れるリハビリの道具やレク用品も使用後の消毒をしています。

皆様の協力のおかげで、コロナの発症は「0」のまま、通常営業がでてあります。

利用者様・ご家族様・スタッフが一丸となって、コロナの難局を乗り越えていきましょう。

これからも毎日の検温、マスクの着用にご協力お願い致します。

